

令和7年度 岸和田市指定管理者モニタリングチェックシート

1. 基本情報

施設名（所在地）	岸和田市立浪切ホール（岸和田市港緑町1番1号）		
指定管理者名	南海・テレ岸グループ		
指定管理料	275,738,000円	指定管理期間	令和4年4月1日～令和10年3月31日
公募/非公募	公募	施設所管課名	魅力創造部文化国際課
施設運営の根拠となる計画等	文化創造ビジョン・岸和田 該当ページP54～55		

2. 事業報告書の概要

管理業務の実施状況	基本協定書・仕様書・事業計画書に基づき、施設管理を適切に実施した。
運営業務の実施状況	貸館業務について、来館者数は目標値である500,000人には達しなかったものの、昨年度より約27,000人多い460,570人の利用があった。また、企画事業に関しては年間46事業実施し、企画事業にかかる入場者数も目標値の35,000人を超える36,008人の参加があった。令和7年度の大ホール利用者数も241,500人であり、目標値である120,000人を大きく上回っており、概ね適切な管理運営が行われている。
施設の利用状況	利用者数推移（3か年度分記入してください。）
	令和5年度 452,513人 令和6年度 433,173人 令和7年度 460,570人
	入場料収入等推移（3か年度分記入してください。）
	令和5年度 86,774,636円 令和6年度 92,349,826円 令和7年度 96,997,501円
	上記推移の理由等
	利用者の推移（令和6～7年度）については、アンケート結果を参考にサービスの見直しを図ったことが一因であると思われる。入場料が増加した要因としては、令和6年7月に施設利用料を改定したことが考えられる。

3. モニタリングチェック

総合評価	個別評価・理由・意見等	
S	1 履行確認	
	S	基本協定書および仕様書の内容に沿った運営ができています。
	2 サービス水準の確認	
	A1	企画事業数、来館者数、アンケート結果から、良好なサービス水準が維持できていることを確認できた。
	3 事業収支の確認	
	A	人件費や物価高騰の影響を受けながらも、適切な運営ができています。
総合評価理由・意見等		
企画事業も46事業を実施し、地域の商店街・商工会議所・観光振興協会等と連携しながら館の運営を行っており、浪切ホールの効用を最大限に発揮できるよう施設の維持管理に努めている。		

4. 今後の方向性

業務実績を振り返り、今年度どのような取組みを実施する予定か（今年度の事業計画書等に反映された点）。	アンケートの結果を報告書としてとりまとめ、サービスの向上につながるよう、多角的な視点から評価し、施設の利便性を高める運営や利用者満足度を追及したサービス提供を行う。また、広報活動についても、ホームページやSNSで利用案内や周辺施設の様々な情報を発信し、浪切ホールの認知度の向上に努める。
---	---